

○事業所名	放課後等ディサービス ギフトラーニング			
○保護者評価実施期間	令和7年 5月 21日		～	令和7年 6月 16日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	18名	(回答者数)	17名
○従業者評価実施期間	令和7年 5月 21日		～	令和7年 5月 28日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8名	(回答者数)	8名
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年6月17日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	小学校1年生から中学生まで学年が異なるため、様々なことを学ぶことができる。	上級生は下級生に教える体制をとっている。	上級生に合わせたイベント、学びを計画する。 このことで、全体的にできることを増やしていく。
2	高校受験に向けた、支援ができる。	高校受験を視野に入れた療育を行っている。	社会へ出ていくための支援を行っていく。
3	自立度が高いため、幅広いイベントに参加ができる。	電車やバスを使ったイベントや調べ学習などの学びを取り入れている。	自分で調べる、行動できるようになるため、 利用者がイベント内容、交通手段を考える時間を設けていく。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	駐車場があまり広くない。	駐車する車が多い。	車の駐車位置を工夫し、広く使えるようにする。
2	日当たりが良く、夏場は暑くなる。	2階建て。	カーテンをつける等、気持ちの良い環境で過ごせるよう 対応していく。
3			